

2023年度

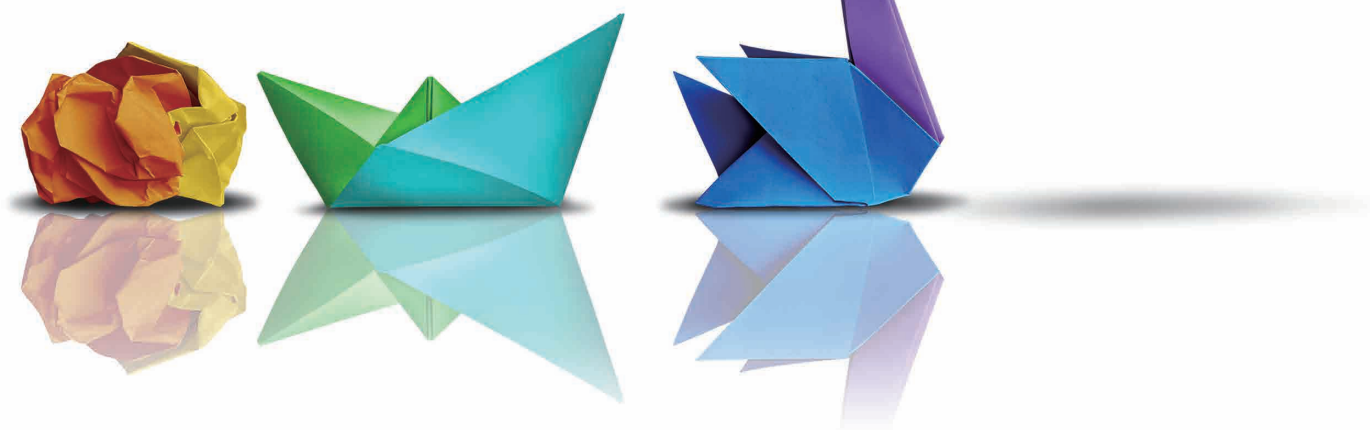
第42回

中部IE大会

C H U B U I N D U S T R I A L E N G I N E E R I N G A S S O C I A T I O N

変わる！ 挑む！

～モノづくりで創る輝く未来～



1日目

11月8日(水) 9:00～17:30

講演・分科会

名古屋国際会議場 / オンライン

2日目

11月9日(木)

現場研修会(10コース)

変わる！ 挑む！

～モノづくりで創る輝く未来～

■ 拡がれ！ 次代を担うモノづくりの輪 ■

約3年にわたるコロナ禍は、社会や企業、そして人々の暮らしに大きな変化をもたらしました。加えて、地政学的リスクから派生したエネルギー・資源価格の高騰、デジタル化とDX、電動化やカーボンニュートラル等、先が見通せない『VUCA (変動性、不確実性、複雑性、曖昧性)』の真っ只中にあります。

チャールズ・ダーウィンの『種の起源』 “生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化に最もよく適応したものである”との格言は、まさしく現代の製造業に通じるものではないでしょうか。

このような中、私たちは、一人ひとりが現状に留まることなく、大きな夢を抱き、課題に真摯に向き合い、変化を前向きに捉え、自らの変革を通して、未来のモノづくりを創造していかなければなりません。

そこで今年度の中部IE大会は、「変わる！ 挑む！」 ～モノづくりで創る輝く未来～をテーマに開催いたします。講演、分科会(事例紹介)、現場研修会を通して得る新たな気付きを自社の実務に活かして頂きたいと思います。

1日目 11月8日(水) 9:00～12:45 講演

会場：名古屋国際会議場

9:00～9:05
《挨拶》

中部IE大会 大会会長

中部IE協会 会長 須藤 誠一
トヨタ自動車(株) 元副社長

9:05～9:10
《挨拶》

中部IE大会 大会実行委員長

中部IE協会 常任理事 枘岡 一成
(株)豊田自動織機 経営役員

9:15～10:25
《基調講演》

「変革に挑戦し続ける100年企業」

～大きな夢を描き、明るく、楽しく、チャレンジ～



ブラザー工業(株)

取締役会長 小池 利和氏

ブラザーグループは、1908年にミシンの修理業として創業して以来、110年を超える歴史の中で、事業の多角化とグローバル化を推進し、40以上の国と地域に生産拠点や販売・サービス拠点を設け、日々、世界中のお客様に製品やサービス届けている。入社3年目から23年半にわたりアメリカに駐在し、プリンタービジネスの拡大に貢献してきた小池氏は、帰国後、2007年から社長、2018年からは会長としてブラザーグループを牽引している。今回は、小池氏の豊富な実体験に裏打ちされたリーダーのあり方と、大きな夢を描き、それを実現させるまでの道のりについてご紹介いただく。

10:40～11:50
《特別講演》

「一流選手が生まれる条件」



公益財団法人日本バレーボール協会 会長 川合 俊一氏

バレーボール男子日本代表の快進撃が止まらない。先日開催されたネーションズリーグにおいて、世界ランク6位の日本は、強豪を次々と撃破し、銅メダルを獲得。今回は、1984年ロサンゼルス、1988年ソウル両五輪代表で、現在、日本バレーボール協会 会長の川合俊一氏より、“一流の条件”と“運の引き寄せ方”をテーマに、パリ五輪でのメダル獲得を目指すチームの強化策などについてご紹介いただく。

11:50～12:45

昼食・休憩

総合司会 イビデン(株)

電子事業本部 生産統括部 設備管理部 部長 西村 智宏

会場：名古屋国際会議場

第1会場

第2会場

12:45
▼
13:45

「国内・海外で目指す
迅速で安定したモノづくり」
～一貫生産によるコスト低減とBCP～

「空気以外何でも削ります」
～待ち工場から攻める工場へ～

モノづくり

S M C (株)
製造本部執行役員
北條 秀実氏

(株) 中村製作所
代表取締役
山添 卓也氏

- ①東日本大震災の経験から工場のBCPを考察する
- ②製造業における全方位のグローバルBCPの全体像
- ③国内BCPの強化策、遠野サプライヤーパークの狙い

- ①空気何でも削りますとは
- ②待ち工場から攻める工場へとは
- ③B to C to Bとは

14:00
▼
15:00

「ゼロから大規模な産業と
新たな価値を生み出すユニコーン企業の挑戦」
～ものづくりと仕組みづくりを掛け合わせた世界への挑戦～

「黒板の歴史を変えろ!!」
～創業100年の黒板メーカーの挑戦～

価値づくり

(株) T B M
常務執行役員CSO LIMEX事業本部本部長
山口 太一氏

(株) サカワ
代表取締役社長
坂和 寿忠氏

- ①日本発の環境配慮素材が生まれるまでの歩み
- ②新規事業としてプラスチックの資源循環に着手した背景
- ③新たな価値を具現化するオープンイノベーションの重要性

- ①斜陽産業である黒板業界について
- ②どんなアイデアで革新してきたか
- ③これから創る新たな黒板の未来

15:15
▼
16:15

「日立のDX人財、工場で武者修行」
～机上の空論から現場との対話へ～

「世界一やさしい『才能』のを見つけ方」

心づくり
人づくり

(株) 日立製作所
デジタルエンジニアリングビジネスユニット担当部長
兼 Lumada Data Science Lab.
徳永 和朗氏

(株) ジコリカイ
取締役/自己理解コーチ
片田 成俊氏

- ①DX人財(データサイエンティスト)育成の勘所
- ②モノづくりの心の伝承
- ③現場のデータサイエンス活用と理解

- ①なぜ自分の才能が見つけれられないのか?
- ②どうすれば才能を見つけられるのか?
- ③見つけた才能を仕事で活かすには?

16:30
▼
17:30

「七転八倒九起十駕!
風力発電の常識を変える挑戦」
～この日本をエネルギー輸出国に～

「NASAが認めた町工場 1人の執念」
～月を走る、究極のモビリティ開発～

夢づくり

(株) チャレナジー
代表取締役CEO
清水 敦史氏

(株) ダイモン
代表取締役
中島 紳一郎氏

- ①大手企業エンジニアから起業するために自身に課した2つの条件
- ②皆が諦めること、誰もやらないことに隠れるイノベーションのきっかけ
- ③信じて突き進むことで起きる様々な奇跡

- ①3Dプリンターで開発を繰り返し200回以上の改良
- ②8年の歳月をかけて12進数設計でYAOKIが完成
- ③売り込みはYouTube動画とMessenger

コーディネーター

トヨタ自動車(株)
TPS本部生産調査部主査 溝江 真二
日本特殊陶業(株)
生産技術カンパニー
生技統括部部长 加藤 友聡

住友電装(株)
生産技術本部新領域
ものづくり統轄部技術教育部主幹 乾谷 和己
(株)豊田自動織機
理事生産管理部部長 小野 和彦

A
コース

井村屋(株) 本社工場 (三重県津市)

[アイス、肉まん・あんまん]

「あずきバー発売50周年」

13:30
▼
16:00

～サステナブル経営を軸に次の100周年へ向けて～

井村屋(株) 生産管理部 部長 松田 宇史 氏

- ①あずきバー発売50周年(工場見学)
- ②肉まん・あんまんが来年発売60周年(工場見学)
- ③井村屋グループのSDGs活動

コーディネーター

豊田合成(株) 生産調査部生産調査室室長 中正 司

B
コース

岐阜車体工業(株) 本社工場 (岐阜県各務原市)

[ハイエース、コースター]

「シン・5Sとやさしい工程づくり」

11:00
▼
15:10

～伝承と深化～

岐阜車体工業(株) 生産本部 常務役員 山口 清 匠 氏

- ①GI5Sの精神に、+5Sの思想 ※GI=岐阜車体工業(株)の略
- ②誰にでもやさしい工程づくり
- ③上記を進める改善力

コーディネーター

新東工業(株) ステンレス事業グループマネージャー 坂田 大 輔

C
コース

(株)デンソー 西尾製作所【オンライン開催】

[インバーター冷却器]

「世代を超えて変動に追従できる生産システムの構築」

13:30
▼
15:30

～働き方の変革による変化に強い盤石な現場への磨き上げ～

(株)デンソー 生産調査部 生産調査室 課長 野村 彰 紀 氏

- ①売れるペース(タクトタイム)に基づく仕事の基準・標準づくり
- ②製品世代毎に進化させてきた少人化ライン
- ③デジタルツール活用で見えにくいムダの排除による“正しい仕事”の追求

コーディネーター

トヨタ紡織(株) 生産調査部部長 荒川 賢 治

D
コース

トヨタ自動車(株) 田原工場 (愛知県田原市) [HEV電池パック(レクサスブランドLS・IS等、NOAH/VOXY)]

「すごいラインをつくり・育て・広げる」

[AMの部]

9:30
▼
12:00

～車両工場におけるHEV電池パック組付け手の内化～

トヨタ自動車(株) 田原工場 塗装成形部 電池・インパネ製造課 課長 田中 良 氏

[PMの部]

14:30
▼
17:00

- ①原価低減による圧倒的な競争力の確立
- ②電池パック組付工程内製化への挑戦
- ③車両工場での内製化に向けた技術と品質の実証

(AM・PM 二部制)

コーディネーター

【AM】日本ガイシ(株) DX推進統括部データ活用推進部長 齊藤 隆 雄
【PM】リンナイ(株) 生産本部生産管理部部長 江口 昌 吾E
コース

(株)豊田自動織機 碧南工場 (愛知県碧南市) [自動車用・産業用エンジン、ターボチャージャー]

「ミニмум投資で増産、その先も生き残れるダントツライン」

13:30
▼
16:00

～SPSにこだわりうまく使いこなす～

(株)豊田自動織機 エンジン事業部 製造第一部 部長 笠松 昭 氏

- ①SPSへのこだわり ～ハンドリング最小化への挑戦～
- ②種類・台数変動へ追従 ～SPSの強みを活かす工程改善～
- ③コストダントツ ～正味にこだわったボルトの取扱い研究とやりやすい作業の追求～

コーディネーター

小島プレス工業(株) 生産企画部部長 橋本 直 樹

F
コース**フタバ産業(株) 幸田工場** (愛知県額田郡)

[自動車用 排気管・ボデー部品]

13:30
▼
16:30**「変革期に向けたモノづくり戦略」**

～つくり方と管理業務の改革～

フタバ産業(株) 幸田工場 工務部 部長 広野輝幸氏

- ①量変動へ柔軟に対応した排気管ラインの構築
- ②デジタルを活用した日常管理とリードタイム改善
- ③生産管理業務のワンロケーション化・工数1/2へ挑戦

コーディネーター

(株) デンソー

生産調査部部长 関本洋

G
コース**ブラザー工業(株) 刈谷工場** (愛知県刈谷市) [コンパクトマシニングセンタ/ガーメントプリンター]

※同業他社の方はお断りする場合があります

13:30
▼
16:30**「デジタル技術を活用したモノづくりの進化」**

～生産現場に寄り添ったシステム構築～

ブラザー工業(株) マシナリー事業 製造部 組立2G チーム・マネージャー 川添勇介氏

- ①コンパクトマシニングセンタ 組立工程 B-PACS
- ②コンパクトマシニングセンタ 倉庫システム

コーディネーター

(株) ジェイテクト

生産調査部第2改革推進室室長 藤富俊幸

H
コース**ミズノテクニクス(株) 養老工場** (岐阜県養老郡)

[ゴルフクラブ 硬式野球用木製バット]

13:30
▼
16:00**「トッププレーヤーを支え続けるミズノのDNAとモノづくり」**

～クラフトマンシップとテクノロジーの融合～

ミズノテクニクス(株) 管理部 部長 高尾彰人氏

- ①目利き(肌、外観)と相対音感による素材選定 & 木バット材の歴史
- ②『ええもんつくんなはれや』『品質は工程で作りこむ』精神の継承
- ③次世代クラフトマンの育成(アナログ + デジタルへ)

コーディネーター

大同メタル工業(株)

常務執行役員第5カンパニープレジデント兼風車技術研究所長 平松伸隆

I
コース**(株)ヤマハミュージックマニュファクチャリング 掛川工場** (静岡県掛川市) [グランドピアノ/アップライトピアノ]13:30
▼
16:00**「先進性、高い感性と匠による世界最高峰の楽器づくり」**

～クラフトマンシップの継承と製造技術力～

(株)ヤマハミュージックマニュファクチャリング ヤマハ掛川工場 工場長 市川知規氏

- ①ヤマハにおけるモノづくりの特徴および強み
- ②ピアノ製造の特徴(クラフトマンシップ“匠”と機械化)
- ③技能伝承への取り組み事例紹介

コーディネーター

フタバ産業(株)

生産物流管理部主査 下島利勝

J
コース**(株)LIXIL 榎戸工場** (愛知県常滑市)

[衛生陶器]

9:30
▼
12:00**「デザインアプローチを探求した持続的なIE教育」**

～変化に挑む人財育成への取り組み～

(株) LIXIL LWTサプライチェーン統括部 生産技術部 部長 相原祐一郎氏

- ①新人からベテランまでレベルに応じたIE教育
- ②デザインアプローチによる思考プロセスの醸成
- ③洋風便器/選別工程の生産性向上～後始末工程からの脱却～(榎戸工場の活動事例テーマ)

コーディネーター

トヨタ車体(株)

ものづくり推進部部长 稲垣隆

参加にあたっての
お願い事項

1. 集合場所・時間・スケジュール・持ち物(安全具)については、申込受付後、参加証とともに詳細書面のご案内となります。
Cコース視聴のご案内は、11/16日にお申込みのメールアドレスにご連絡いたします。
2. 各コースに定員を設けております。
3. 同業他社の参加はお断りする場合があります。
4. マイカーでの来場はご遠慮願います。
5. Bコースには昼食をご準備致しております。

- 大会会長 トヨタ自動車(株) 元副社長 須藤 誠 一
- 大会副会長 大同特殊鋼(株) 代表取締役社長 西村 昭 司
- 大同メタル工業(株) 取締役社長 佐藤 善 次郎
- (株)デンソー 取締役常務執行役員 海老原 満
- トヨタ自動車(株) 経営役員 河合 宏 之成
- 日本特殊陶業(株) Executive Fellow 田辺 一
- 大会実行委員長 (株)豊田自動織機 取締役 枘岡 一

●大会委員

(株)アイシン	執行役員グループ 生産管理本部部長	大川 博 正	トヨタ車体(株)	執行役員生産本部 本 部 長	田之上 哲 朗
(株)青山製作所	専務取締役	青山 五 郎	トヨタ自動車(株)	TPS本部部長	尾上 恭 吾
(株)アドヴィックス	副社長執行役員	神谷 誠	トヨタ紡織(株)	取締役執行役員	五百木 広 志
(株)イノアックコーポレーション	代表取締役社長	野村 泰	豊田合成(株)	取締役副社長・ C F O ・ C M O	安田 洋
新東工業(株)	シニアアドバイザー	久野 恒 靖	日本ガイシ(株)	常務執行役員 製造技術部長	宮嶋 敦
(株)ジェイテクト	経営役員生産本部部長 カーボンプラント戦略室統括	新家 俊 明	日本特殊陶業(株)	執行役員生産技術 カンパニープレジデント	有見 真 午
住友電装(株)	専務執行役員	丸山 哲 二	(株)リタケカンパニーリミテド	代表取締役社長	加藤 博
太平洋工業(株)	代表取締役会長	小川 信 也	(株)不二越	常務執行役員	牛丸 裕 之
大豊工業(株)	執行役員ダイカスト 事業本部部長	佐藤 光 俊	フタバ産業(株)	生産本部部長	川 淵 建 夫
大同特殊鋼(株)	常務執行役員	杉江 郁 夫	ブラザー工業(株)	執行役員マシナリー事業 産業機器事業担当	寺倉 達 雄
中央発條(株)	執行役員製造(本社、碧南、 二好、藤岡工場)機能本部長	宮田 征 典	三菱電機(株)名古屋製作所	所 長	田中 貴 久
(株)デンソー	生産革新センター 統括 部長	松永 泰 明	ヤマザキマザック(株)	取締役副会長	清水 紀 彦
(株)東海理化	生産センター長	堀之内 貴 司			

●大会実行委員

(株)アイシン	生産・物流改革部 部長	脇田 和 明	トヨタ自動車(株)	TPS本部 生産調査部 主 査	溝江 真 二
イビデン(株)	電子事業本部生産統括部 設備管理部部長	西村 智 宏	(株)豊田自動織機	理 生産管理部 部 長	小野 和 彦
小島プレス工業(株)	生産企画部部長	橋本 直 樹	トヨタ紡織(株)	生産調査部部長	荒川 賢 治
新東工業(株)	ステンレス事業 グループマネージャー	坂田 大 輔	豊田合成(株)	生産調査室室長	中 正 司
(株)ジェイテクト	生産調査部 生2改革推進室室長	藤富 俊 幸	日本ガイシ(株)	D X推進統括部 データ活用推進部長	齊藤 隆 雄
住友電装(株)	生産技術本部新領域 ものづくり統括部技術教育部主幹	乾谷 和 己	日本特殊陶業(株)	生産技術カンパニー 生統括部部長	加藤 友 聡
太平洋工業(株)	生産企画センター 生産調査室 参事	園部 一 人	フタバ産業(株)	生産物流管理部 主 査	下島 利 勝
大同特殊鋼(株)	技術企画部部長	本庄 則 夫	ブラザー工業(株)	マシナリー事業技術部 部 長	日下部 宏 樹
大同メタル工業(株)	取締役執行役員カンパニープラント 兼風車技術研究所長	平松 伸 隆	三菱電機(株)名古屋製作所	生産システム推進部 次 長	鷲 亨
(株)デンソー	生産調査部部長	関本 洋	ヤマザキマザック(株)	生産品質革新本部 生産技術部 次 長	田口 隆 直
(株)東海理化	生産管理部部長	久野 剛 司	リンナイ(株)	生産本部生産管理部 部 長	江口 昌 吾
トヨタ車体(株)	ものづくり推進部 部 長	稲垣 隆			

中部インダストリアル・エンジニアリング協会とは

中部IE協会は、1959年の設立以来、中部産業界における経営力の向上、ならびに生産性向上に寄与することを目的に活動しており、IEに関する「産」・「学」一体による人材育成活動、企業訪問を中心とした研究部会活動、実務にすぐ役立つ専門情報提供活動、グローバルマネジメントを調査研究するため海外生産拠点を訪問する海外視察団活動などを通して、IEの普及、啓蒙、推進を展開する任意団体です。

- | | | |
|------|-----------------------|------------------------------------------------------------|
| 事業内容 | インダストリアル・エンジニアリングに関する | ・調査研究 ・実践的セミナー、研究部会等の開催
・資料の収集及び提供 ・刊行物の発行頒布 ・関係諸機関との協調 |
|------|-----------------------|------------------------------------------------------------|

入会の
特典として

- 1) 各研究部会、講座、セミナー、視察会への割引参加 (会員価格)
 - 2) 「IE通常総会・記念講演会」「IE情報会員講座」「海外視察団報告会」への無料参加
 - 3) 入会当年度に限り一部のセミナーへの無料参加、又はIEベーシックコースへの割引参加
 - 4) 協会誌「IEレビュー」(日本インダストリアル・エンジニアリング協会 年5回発行)の無料購読
 - 5) 企業コンサルティング、企業教育への講師派遣相談
- この機会に中部IE協会への入会をご検討頂けますと幸いです。(年会費1口35,000円)

開催要領

と き	2023年 11月8日(水) 【講演/分科会】 9:00～17:30 11月9日(木) 【現場研修会】 コースにより開催時間が異なります							
参加方法	<p>【1日目 講演/分科会】</p> <p>①来場参加(名古屋国際会議場) 名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1-1 TEL/052-683-7711</p> <p>②オンライン参加…講演のライブ配信をリアルタイムにご聴講いただけます。ネットワーク環境があれば場所を問わず参加が可能です。 ※分科会は①②共に講演者への質問が可能です。 ※ご参加の皆様には、大会終了後、アーカイブ配信をご覧いただけます。</p> <p>【2日目 現場研修会】 各受入先工場での開催(Cコースのみオンライン開催)</p>							
対 象	経営幹部、管理監督者、IE・生産・モノづくりに関わるすべての担当者							
参加費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>申込区分</th> <th>参加費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日目のみ参加(講演/分科会)</td> <td>33,000円</td> </tr> <tr> <td>1日目・2日目参加(講演/分科会+現場研修会)</td> <td>36,300円</td> </tr> </tbody> </table>	申込区分	参加費	1日目のみ参加(講演/分科会)	33,000円	1日目・2日目参加(講演/分科会+現場研修会)	36,300円	<ul style="list-style-type: none"> 1名につき:昼食代(1日目に来場参加される方)、消費税を含みます。 来場参加・オンライン参加は同額となります。 2日目(現場研修会)のみのお申込みはお受けしておりません。
申込区分	参加費							
1日目のみ参加(講演/分科会)	33,000円							
1日目・2日目参加(講演/分科会+現場研修会)	36,300円							
お申込みに関する注意事項	<p>【1日目:講演/分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分科会お申し込みの際に聴講予定事例のアンケートにご協力をお願いいたします。 来場参加は定員制となります。お申し込み段階で定員に達していた場合は、事務局よりご連絡させていただきます。 分科会の会場の移動は自由ですが、荷物を置いての移動はご遠慮ください。 参加方法(来場参加またはオンライン参加)に変更がある場合は、必ず事務局までご連絡ください。 <p>【2日目:現場研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場研修会は、希望コース(A～J)を第1～3希望までご選択ください。ご参加を希望されない方は、「不参加」をご選択ください。 なお、各コース定員に達した時点で受付終了とさせていただきます。 現場研修会へお申込みの皆様には、当日の集合場所(視聴方法)、時間、スケジュールを記載したコース案内を後日ご送付いたします。 同業者の方々のご参加をお断りする場合がございます。 同一企業より多数お申し込みの場合、別コースをご案内させていただく場合がございます。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申込受付後、ご登録いただいたメールアドレスに「受付確認メール」が届きます。受付確認メールの内容は必ずご確認をお願いいたします。併せて、代表申込者(各申込の1番目の方)宛に請求書・参加証(現場研修会を希望された方はコース案内)を人数分送付いたします。参加費は、請求書に記載の期日までに指定の銀行口座へお振込み願います。振込手数料は、お客様にてご負担ください。 お申し込みいただいた方は、本大会終了後2週間に限り、アーカイブ配信をご覧いただけます。(許可をいただいた講演者のみ) 11月2日(木)以降のキャンセルは、参加費を返金いたしかねますので、代理の方をご派遣願います。また、当日欠席の場合も同様の扱いとさせていただきます。 							
ご参加に伴う注意事項	<p>下記事項をご確認、同意の上、お申込みをお願いいたします。</p> <p>【ご参加に伴う注意事項、来場参加・オンライン参加について】</p> <p>講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。そのような行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。</p> <p>【講演/分科会及び現場研修会Cコースにオンライン参加の方】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①視聴に必要なID・パスワード等はお申し込みいただいたご本人様(また本人の代理で視聴される方)のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。 ②当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。(視聴確認ページでの視聴の上、お申し込み願います) ③ ご視聴は1申込みにつき1名様でお願いいたします。 社内のネットワーク負荷軽減のため、会議室で投影し複数名で視聴することも可能ですが、その際は視聴人数分のお申し込みをお願いいたします。 ④オンライン参加に伴い発生する通信料はお客様負担となります。 ⑤本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。 <p>【現場研修会にご参加の方】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①当日の集合時間・場所・ドレスコード(安全具含む)等の詳細については、参加コース確定後に参加証とともにお送りいたします。 ② 当日は、指定のドレスコード(安全具の持参を含む)にてご参加ください。 							
申込締切日	2023年 11月1日(水) 17:00							

お申込み方法と参加までの流れ

①視聴確認

中部IE協会HP内の「第42回 中部IE大会特設ページ」に視聴確認ページを用意しております。お申し込み前に当日の視聴予定の環境にて視聴可能かをご確認の上、お申し込みをお願いいたします。当日視聴環境により視聴ができなかった場合、ご返金致しかねますのでご注意ください。

②お申込み

当協会ホームページ (<https://www.cpc.or.jp/ie/>) トップ画面より特設ページへお進みいただき、「お申し込みはこちら」よりお申し込み手続きをお願いいたします。複数名同時申込用のExcelフォーマットもこちらに準備しております。

③申込受付

Web申し込み後、入力されたメールアドレスに受付確認メールが届きます。(自動返信)

④当日のご案内・参加証・請求書のご送付

10月16日(月)以降に、当日のご案内書面、参加証、請求書(現場研修会のご希望の方は「コース案内」)をご郵送いたします。内容をご確認の上、参加費をお振込み期限までにお手続き願います。

※上記書類は、参加申込み「1番」の方へ人数分の書類をお送りいたしますので、それぞれの参加者へお渡しく下さい。

⑤大会当日の視聴方法のご案内

大会7日前(11月1日(水))にお申し込みのメールアドレスに、当日の視聴方法についてご連絡いたします。

※準備状況により、送信日時が前後する可能性があります。 ※メールが届かない場合はお手数ですが事務局までご連絡ください。

⑥大会当日

来場参加の場合…

当日は、参加証をご持参の上、会場までお越しください。P.6「ご参加に伴う注意事項」を必ずご確認ください。

当日資料は、視聴ページよりダウンロードいただけます。(紙の資料は配布しておりません。ダウンロードにはID・パスワードが必要です)

オンライン参加の場合…

ネットワークの安定した環境より⑤にてご案内の視聴方法にてご視聴ください。(視聴にはID・パスワードが必要です)

参加方法(来場参加またはオンライン参加)に変更がある場合は、必ず事務局までご連絡ください。

⑦アーカイブ配信

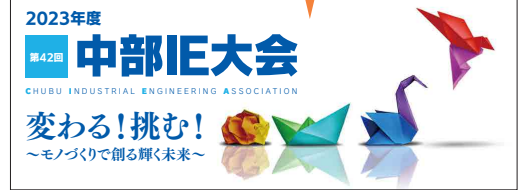
配信期間は11月15日(水) 10:00~11月29日(水) 23:59です。

⑤にてご案内の視聴方法にてご視聴ください。(視聴にはID・パスワードが必要です)

※アーカイブ配信の許可を頂いた講演者のみに限ります。

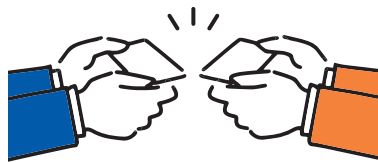
※2日目(現場研修会)のアーカイブ配信はございません。

トップページの大会バナーをクリックすると特設ページが開きます。



今年の大会はココが違います!

1.分科会講演者との名刺交換会



各分科会終了後、講演者との交流の機会を設けております。(希望者のみ10分程度)

2.アーカイブ配信の視聴期間延長



1週間から2週間へ期間を延ばして配信いたします。

※アーカイブ配信の許可を頂いた講演者のみに限ります。

※2日目(現場研修会)のアーカイブ配信はございません。

会場略図 11月8日水



会場 名古屋国際会議場

※地下鉄名城線「西高蔵駅」(2番出口)もしくは地下鉄名港線「日比野駅」(1番出口)下車、両駅から徒歩5分。

■お申込み・お問い合わせ先

中部インダストリアル・エンジニアリング (IE) 協会

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 (豊島ビル11階)

TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265

<https://www.cpc.or.jp/ie/> ●担当: 広瀬・村田・堀部・上田・吉村・今川